

やぎかつみ

Katsumi Yagi

官能小説のよう

義父

モバイル
恋愛宣言
COMICS



あ…



ひかり
コーヒー
おかわり

しかも本棚の奥に
隠すように
置いてあった…

まつすぐ目が
みられないなんて



ごごめん
もうでなきや
1限目始まっちゃう



あそ
うせんせい
麻生先生って
そんな人なんだ



バカ
どうかしてる
あとう
お父さんはきつと
ただ仕事で書いた
だけなのに

鬼畜系の作品多いから
怖いイメージだったけど…

ただの
変人よ
変人！



彼は同級生の
高田くん

父の小説の
読者だつて
いうことから
話が合つて

2ヶ月前から
つき合い
始めた

でもさぶつちやけ
嫌じゃない？



なにが？

だって
若い養父と
ひとつ屋根の
下で…

しかも
仕事内容は
アレなわけ
じゃん？

まあね

なるほど
とここ
男のXXXが

お麻生先生の
娘さん
ですか！

たしかに
家のなかはそういう
資料ばっかりだし

放送禁止用語も
ふつうに飛び交うし

変なファンが家まで
きたことも
あったけど

スゴ
スゴ
スゴいね…

でも



実際に
Hな要求
されたこと
なんてないし

なにより仕事すごく
がんばって10年以上
育ててくれたの
みてるから

嫌って思ったことは
ないなあ...

お父さんのこと
好きなんだね



べっ別に感謝してる
だけだつて!

仕事以外は超
ダメ人間だし

キーン...
ーン...



ーって

もうこんな
時間!?

ガタッ

スーパー
閉まっちゃう

えっ



今晚は
いっしょに
映画いこうっ
て...

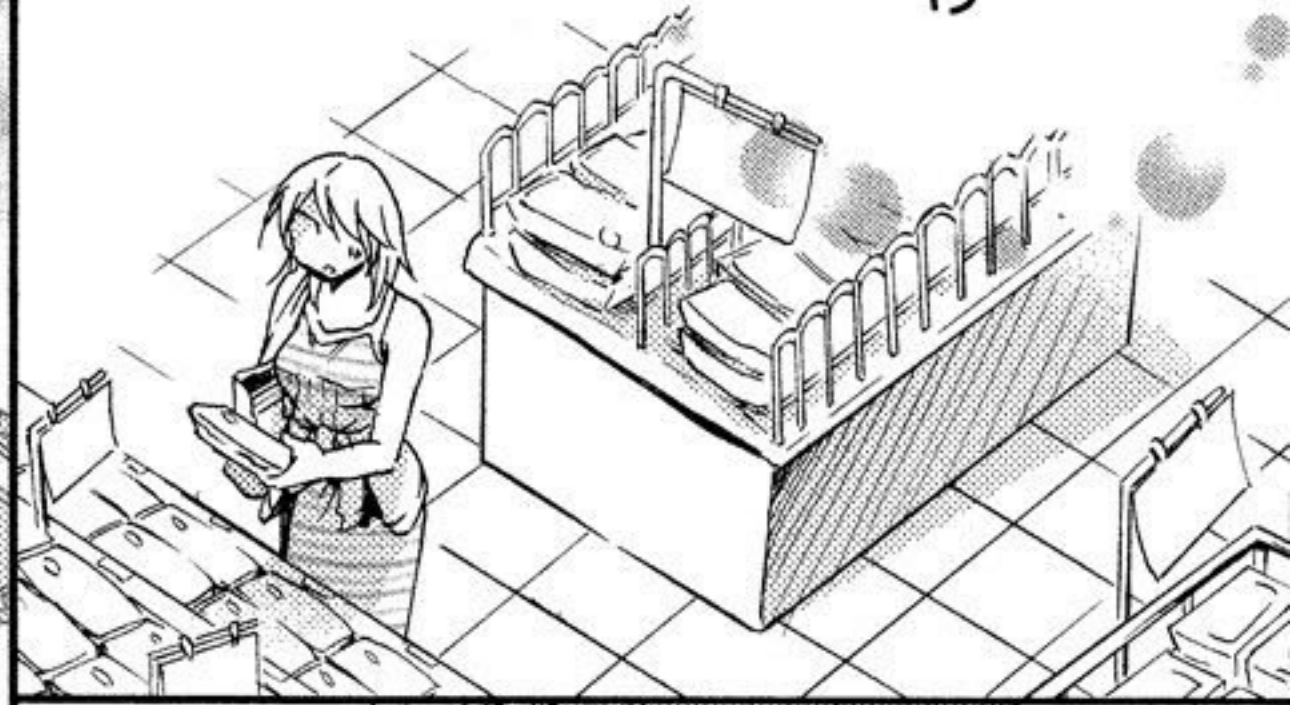
ごめん!

べ切明けたから
栄養あるもの食べさせないと

そう お父さんは
大切な家族



ただそれだけ



あつお肉
安い

今晚は
スキヤキかな



ただいま



カサ...

シ

おう
おかえり

お父さん
誰か...
お客さん?

クスクス...

こちらK社の
担当さん

ハイヒール?

ほほ...

あ
はじめまして

差し入れふたり分
持ってきてくれたんだぞ
しかも
寿司!





あ
こんにちはは…

私^{わたし} お茶^{ちや}
いれますね

…めずらしいね
直接^{ちよくせつ}会^あって
原稿^{げんこう}渡^{わた}しなんて

まあな



今^{いま}までは
断^{ことわ}ってたん
だけど…

このままじゃ
おまえが
嫁^{よめ}にいった後^{あと}
孤独^{こどく}死^しコース
かなって

なにそれ
結婚^{けっこん}なんて
考^{かん}えたことも
ないよ

お父^{とう}さんは
あるの？

可能^{かのう}性^{せい}は
あるだろ



なにそれ



だから

お父^{とう}さんのことは
気^きにせず

彼^{かれ}氏^しを
大^{たい}切^{せつ}にしなさい

急に父親ぶつた口調

お父さん

私にはじめて
生理がきた
ときも…

「お父さん
まだ寝ないの？」



昔から
そうだった

「ひかりが一人前の
女の人になったから
もういつしよには
寝れないんだよ」

「お父さんは
仕事場で寝るから」



ふだんは猥談だつて
平気でするくせに

ほんとうに
そういう場面では
急に距離をとつて
突きはなす

そのたびに
私は

悲しくて
寂しくて…



あの…
お茶つ葉きれてる
みたいなので

私買つて
きます



そんなの…
水でいじりますよ

ども…



しんん...



フツ...



コーヒーしかなくて

ううん
ありがとう

しまった...

今更
気づいたけど



ひとり暮らしの
彼氏の部屋に
こんな夜中に
上がりこむってことは

嬉しいよ

困ったときに
頼ってくれて

これこそしまし...

びん

ん

ん

ひかりちゃん



あ

キス...